

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

南大井3丁目児童遊園(東京電力所有) 品川区が補正を組み 購入を決定

南大井保育園横の児童遊園(南大井3丁目児童遊園)は、38年前から東京電力が無償で品川区に提供してきた土地で、地下には防火貯水槽もあります。住民の使用はもちろんのこと隣接している保育園の園庭としても活用されており、区民には喜ばれています。区は購入を決め、補正予算が議会に提出されました。

公園の成り立ち

38年前、南大井保育園の東側に隣接する東京電力の土地に、東電の社員住宅をつくる計画がありました。当時の保育園父母たちが保育園に陽が当らなくなるので困るとして請願運動がおこり、品川区議会に提出されました。

当時の区は、父母たちの願いを受け止めて東電に借用を申し入れ、「建物の取り壊し、敷地(原文のまま)は東電で行い、4月1日から児童遊園として開園する」として請願を取り下げることになったのです。それ以来、児童遊園(351㎡)として住民と保育園児たちに活用されてきました。

東電は原発事故で全ての資産を売却となり、一変

2年ほど前、保育園に隣接する東電所有の土地(児童遊園を除く1100㎡余)にマンション建設計画が明らかに



なり、保育園の日照を奪わないでとする運動が起こりましたが、工事は始まってしまいました。その直後に、福島原発事故が発生して工事は中断。マンション予定地は基礎工事をしただけで「放置」状態。事故から1年経つ今、東電は損害賠償金をつくるために全ての資産を売却することになり、この土地も買主を待っているという状態です。

近隣住民が区に買っよう求める

東電によるマンション計画が原発事故で予想もしなかった事態になったので、近隣住民はあらためて、保育園に陽

が当るようにと、区に土地を
購入するよう求める運動に取
り組みました。

区の考え方の経緯

住民の方たちは、署名を集
め、区議会議員に協力を求め
て区に要請に行くなど、精力
的に運動を展開しました。

南も、住民の方たちの要請
を受けて区の担当部課長に働
きかけました。

住民の方たちは今年5月、
区に行き購入を求めました。
しかし、この時の区の態度は、
財政環境が厳しいので、マン
ション建設予定地を買い取る
ことは考えていない。児童遊
園は、長年借りうけてきたこ
とを考慮し検討する、という
ものでした。

第2定例区議会に提出

した補正予算に購入を

入れ込む

区は、6月21日から始まる
区議会に災害対策中心の補正
予算を提出。その中に、土木
費の「受託事業費」として、
1億9700万円を計上し、
児童遊園部分を購入すること
を明らかにしました。

児童遊園地下の汚染物を早く取除いて

ところで、児童遊園の地下
に汚染物があることがわかり、
4月に公園は閉鎖されました。
ブルーシートで覆われたまま
使用できない状況です。

区に汚染物は何かを聞くと、
鉛で健康への影響はほとんど
ないといえます。除去は、誰
がいつするのかなどを聞いて
も不明確です。土地所有者は

立会川の川底の下に雨水排水

管をつくる工事をするために、

月見橋にある高齢者施設と総

務部分室を工事期間中移設さ

せるための土地として、購入

するということにしたのです。

工事終了後は、必ず児童遊

園に戻すようしっかりと確認

します。

東電なので除去する責任はあ

りますが、区が長いこと無償

で借りているので、区にも除

去の責任はあるのではないか

とも思います。

いずれにしても、一刻も早

く除去をしていただきたいの

ですが、ブルーシートのまま

が続いています。

券の必要な方は南まで連絡を

一枚のハガキ

新藤兼人
監督映画

「戦争ですべてを失った男と女を巡り合わせたのは一枚のはがきだった。」

上映日 8月3日(金)

会場 きゅりあん小ホール

前売券 一般1000円 中・高生800円

生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523